PC-9800 完全制覇

H.Taido

2023年8月27日

ピポッ!

皆さんこんにちは。名誉部長*¹ の H.Taido です。

今回は、**PC-9800 シリーズ 完全制** 覇ということで、PC-9800 シリー ズの大体のことについて説明して いきたいと思います。

共に約 30 年前にタイムスリップ し、当時の PC やそれを取り巻く文 化について見ていきましょう。*² 拙文ではありますがよろしくお付 き合いください。

目次

- Index -

- 1.98の概要
- 2. 身近な 98
- 3.98の何がいいの?
- 4. ハードの紹介
- ~機種の見分け方を添えて
- 5. ソフト
- ~OS の変遷と PC 文化の変容
- コラム 98 の歴史
- 6. 今から始める PC-98
- ~ソフト編
- 7. 今から始める PC-98
- ~ハード編
- 8. おわりに

第Ⅰ部

PC-9800って?

ではまず手始めに PC-9800 シ リーズとは何か、から簡単にご説 明しましょう。

1 Wikipedia

PC-9800 シリーズは、日本電気(以下 NEC、現在は NEC パーソナルコンピュータに分社)が 1982 年(昭和 57 年)から 2003 年(平成 15 年)9 月30日の受注終了まで、日本市場向けに販売していた独自アーキテクチャのパーソナルコンピュータ(パソコン)の製品群である。同社の代表的な製品であり、98(キューハチ/キュッパチ)、PC-98 などと略称されることもある。

Wikipedia より

*3

はいそうです Wikipedia です。これは別に私が調査不足というわけでも書くのをサボっているというわけでもなく、辞書的な説明をするにはやはり百科事典を引用するの

が最適であるという研究の成果な のであります (汗)。

2 補足

とはいえ上の説明では「???」 な方もいると思われるので少し補 足をば。

PC-9800 シリーズは、1980 年代から 2000 年代まで販売されていたパーソナルコンピュータ (PC) のシリーズの総称です。全盛期には日本中のパソコンの約 9 割がこのシリーズでした。50 代以上の方には馴染みのある響きがあるのではないでしょうか。

先の文章で、「独自アーキテク チャ」というのが一番わからない ポイントだと思います。ここにつ いて深掘りして解説しましょう。 現代の PC では、違う PC(たとえ ば、製造会社の違いなど)であっ ても同じソフトウェアが動くのが 一般的でしょう。実は、これはと ても不思議なことなのです。コン ピュータという機械はあらゆる部 品が複雑に組み合わさってできて います。ですから、これを一つ組み 換えてしまっただけでも、もうその コンピュータの作りは他とは別物 になってしまいます。そして作り が違うのなら同じ動作はしなくな

 $^{^{*1}}$ 我が部では中 3 と高 2 のみ部長になれるため、高 1 は部長になれません。ですが周りから部長っぽい仕事をさせられているうちに名誉 部長とか呼ばれるようになってしまいました (笑)

^{*2} おいお前何歳だという質問には、残念ながら応じることができません。(当時を知る方で間違っていることがありましたらこっそり教えて下さい!)

^{*3} ウィキペディアの執筆者. "PC-9800 シリーズ". ウィキペディア日本語版. 2023-05-04. https://ja.wikipedia.org/w/index. php?title=PC-9800 シリーズ&oldid=95052434, (参照 2023-08-01).

るはずです。

すべてのコンピュータにまったく 同じ部品を使っているわけではあ りませんから、当然違うコンピュー タでも同じソフトウェアが動作す ることには何か理由があるはずで す。なぜでしょうか?

これは、同じ設計図を元にして、各 社がそれに当てはまるようにして 作っているからです。

どういうことかというと、まず、あるコンピュータがあります。それには設計図が存在します。そして、次のコンピュータを作るときには、その設計図を元にして、改良を加えながらも元の部品と同じ仕組みで動作する*4ようにするのです。この設計図のことを「アーキテクチャ」と呼びます。

現代の PC は x86-64 y-2+2 y+2 y+2

ここまでアーキテクチャについて (補足の域を超えて) かなり詳しく説明しましたが、当然意味もなく説明したわけではありません。この「アーキテクチャの独自性」が、今後の PC-9800 シリーズ (特に歴史) について語る上で、非常に大切になってきます。どのような点が

重要なのかは... 次章からのお楽し みとしましょう。

^{第Ⅱ部} **身近な** PC-98

概要の説明を終えたわけですが、読者の皆様の中には「ふーん、それで?」と思われた方もいらっしゃるかもしれません。ここで、身近なところに関わっている PC-98*6についてご紹介しましょう。PC-98 について少しでも興味を持っていただければ幸いです。

1 今なお現役

PC-98 はバブル時代にその最盛 期を迎えました。その頃作られた 工場などでは PC-98 を設計ソフ トや生産ライン管理システムとし て導入しているものが数多くあり ます。。 先述の通り PC-98 は独自 アーキテクチャであるため、最新の PC に更新するためにはその工場の 全ての設備やソフトウェアを交換 しなければなりませんが、とても そんな費用は出せない... というと ことで、NEC による販売やサポー トが終了した今でも、PC-98 が現 役で稼働している工場などが存在 しています。また、これらの現場 を支えるため PC-98 を修理する業 者もあります。身近なところでは、 お台場周辺を走る新交通システム 「ゆりかもめ」でも、2020年7月ま で (!?)PC-98 を設備メンテナンス 用途で使用していたそうです。

2 日本のサブカル チャーに与えた影響

ところで。皆さんはこんなもの を見たことはありますか?



図1 ゆっくりしていってね!!!

おそらく一度は見たことがあると思うのですが、こちらは「ゆっくり」と呼ばれる謎の人頭饅頭です。現在、YouTube 他多くのインターネット上のプラットフォームのあらゆる界隈に進出しており、「ゆっくり実況」「ゆっくり解説」「ゆっくり茶番劇」などの多彩な動画ジャンルを産んでいます。Googleで、「ゆっくり」のワードで動画検索をかけると、その数は約35,200,000件にも及びます。

実は、ゆっくりの誕生にも PC-98 が深く関わっているのです。

ゆっくりには元ネタがあります。「れいむ」「まりさ」「さなえ」「ようむ」などの名前が何なのか気になって調べた人も中にはいるのではないでしょうか。ゆっくりはゲーム「東方 Project」に登場するキャラクターが元になったものなのです。それをインターネット掲示板「2ちゃんねる」(現5ちゃんねる) 上の誰かが、人頭饅頭型の霊夢・魔理沙*7が「ゆっくりしていってね!!」と

 $^{^{*5}}$ わかりやすくするため、ISA(CPU の命令セットアーキテクチャ) にのみ触れています。 また、いわゆる「パソコン」では x86-64 が主流ですが、Apple シリコン製 Mac やスマートフォンなどのモバイル端末では「ARM64」 アーキテクチャが主流です。

^{*6} PC-9800 シリーズ全般のことを、以後「PC-98」と呼称します。

^{*&}lt;sup>7</sup> どちらも東方 Project のキャラクターの一人です。

^{*8} 東方 Project 第1弾~第5弾までが、PC-98上で動作するように作られました。

喋っている AA(アスキーアート) を作ったのが始まりです。

そしてなんと、元ネタとなったゲーム「東方 Project」は、PC-98 のゲームなのです。*8

PC-98 中期~後期には、それまで企業や一部の物好きな金持ちのものだったコンピュータが、一般家庭にも普及し始めました。その中で、PC-98 は東方 Project をはじめとする多くのゲームや音楽などを通して、日本のサブカルチャーの発展に大きな影響を与えたのです。PCとそれに関わる大衆文化について考えるには、PC-98 の歴史を知ることが不可欠、と言えるでしょう。

^{第Ⅲ部} 98 **の何がい** いの?

さて、ここまでの文章を読んです でに読者の皆様は「早く PC-98 に ついて教えてくれよ!!!!」と期 待絶頂であるかと推察いたします が、いかがでしょうか (笑)

... え?

98 がすごい PC だということ はまあわからんでもない。で も、そんな 30 年前の骨董品を いじって何が楽しいんだ?」

… わかりました!! そこまで仰るのなら存分に語って差し上げま しょう!!*9

というわけで、以下に自分が PC-98 をいじる理由を列挙してみまし た。

1 純国産 PC

現代のPCは、主にどこの国で作られているかご存知ですか?

現在は、日本のメーカーの PC であってもやっているのは設計ぐらいで、内部パーツ、組み立て含めそのほとんどは中国や台湾などの国々で製造されています。

また、PC の基本設計も、前述した ようにアメリカ IBM 社の PC/AT 互換機を基にしています。

PC-98 を始めとする今から 30 20 年前の PC は、日本のメーカーが独 自に設計し、日本の工場で製造され ていました。

PC-98 は OS など一部のソフトウェアこそ Microsoft 社のもの*10をもとにしていましたが、それでさえ自社のコンピュータで動作するように独自に改良を加えていました。「日本製」って、憧れますよね。また現在の PC とは一味もふた味も扱い方が新鮮で面白いものです。

2 苦労への憧れ

皆さんは、「インターネット老人 会」というワードを知っています か?

これは、インターネットの黎明期に インターネットを使い始めた人た ちのことを指します。

彼らは、誰よりも先にインターネットというものを知り、それを使ってみて、時には問題を解決しながら、インターネットや PC を使いこなしていきました。そして、彼らがそれらの技術について知見を深め、利用者の輪を広げ、新しいものを発明してくることでインターネットは

今や世界中の人々にとってなくて はならないものになっています。

彼らは、新しい技術に触れ、そこに無限の可能性を感じながらそれらを自分たちでいじることを楽しんでいたのです。現在で例えるとすれば、ChatGPTや生成 AI に色々な命令をしてみて、「今日はこんな事ができるようになった!!」「AIってすげえ!!」と言っている人たち、になるんでしょうか。

私はその先駆者たちに強く憧れを 感じています。

新しい技術というものは、いつでも 厳しい努力を必要とするものです。 しかし、それらの苦労を楽しむとい う姿勢は、とても尊敬できるもので す。

PC-98を扱うのも、現代の PC の何倍も難しいものです。しかし、その苦労を実際に体験してみることで、彼らのことを追体験でます。のではないか、と思っていい中でコンピュータを動かではコンピュータを動かが、理解が必要とで、現代では当たり前のように機械るとります。古い PC を扱うこと機械をことになりますが、それをすることではよってくれることを自分でやることになりますが、それをするこでに深まると思っています。

3 こまけぇこたぁいい んだよ!!

ここまで散々語らせていただき ましたが、はい。もういいじゃない ですか。だって PC-98 かっこいい じゃないですか。(殴

今までの理由も後付けで、自分もも はや何故 PC-98 に興味を持ち、い

^{*9} このように、ヲタクと呼ばれる人種に不用意にこのような質問をすると長時間拘束される割合が極めて高いという事実が報告されておりますので、ぜひともご注意ください。

^{*&}lt;sup>10</sup> BASIC や MS-DOS、MS-Windows(後述します) のことを指します。NEC も漢字 ROM や BIOS は完全自社開発ですが、SHARP の X68000 シリーズの Human68k など OS も自社製のコンピュータもあります。

じりだしたかはよくわかりません。 でも、「好きなこと」って、そういう ものだと思います。もう私は PC-98 の虜です。好きでなければ、こ んな長い文章を書こうとは思いま せん (汗)

第Ⅳ部

ハードの紹介

随分と長い前置きが終わったところで... お待たせいたしました! 早速 PC-98 についての紹介に入っていきたいと思います。まずはハードウェアから。

1 機種を見分けよう ~型番~

ひとくちに「PC-9800シリーズ」と言っても、多種多様な製品があります。PC-98には、ほぼずべて「PC-98」で始まるモデル名がついており、以降に続く英数字で各機種を見分けます。中では特別な愛称がついているものもあります。



図 2 PC-98 のモデル名 (型番) の 構造

まず PC-98 の直後の「01」または「21」は大きなシリーズの差異を表します。

PC-9801 は、PC-9800 シリーズの 中でも初期の製品群のことを指し ます。後述する「PC-9821」の登場 までは、一部の特殊な製品を除いて PC-9800 シリーズには PC-9801 型 番しかありませんでした。。

PC-9821 は、1992 年から登場した PC-9801 の上位互換の製品群です。 これによって、従来の「PC-9801」 型番は、PC-9800 シリーズの中で、 廉価モデルや入門モデルの機種に 付けられるようになりました。

その他では、PC-98LT(最初期の ノートモデル) や PC-98XA(グラフィックス特化モデル) など、一部の特殊モデルには「PC-98」以下に 01 や 21 がつかない物があります *11 。次にその次に続く英数字は、その機種の詳細なモデルを指します。

モデルの中では、似た特徴を持つも のに相性がつけられていることも あります。

モデル名の中でも有名なものを紹介します。

PC-9821 As、Ap、Ae、An 等 A がつくモデル... MATE A シリーズ PC-9821 Cb、Cx、Ct、Cu 等 C がつくモデル... 98 MULTi CanBe シリーズ PC-9821 V13、V16、V20 等 V がつくモデル... VARUESTAR シリーズ

各機体の詳細は後述します。

2 PC-98 を構成する パーツ

さて、次に PC-98 を構成する パーツについてご紹介します。と はいっても、その大部分は現代の PC と同じです。

1. CPU

CPU(中央処理装置) は、コンピュータのまさにメインとなる、頭脳にあたる部分です。コンピュータの命令を解釈し、実行します。

PC-98 には、主に Intel 社製 の「Intel 8086」とその後継 及び互換 CPU が搭載されて います。

CPU の速さは、その CPU が一秒間に何回命令を実行できるかを表す「クロック周波数」で表されます。

現在の CPU は早いもので 6GHz(1 秒間に 600 億回) 以上のクロック周波数を持っていますが、PC-98 の CPU は 5MHz(1 秒間に 500 万回程度) から、早いものでも 300MHz まででした。

こうして数字にしてみると、現代の CPU の方が圧倒的に早く、技術の進歩を感じさせられます。今でこそ「遅い」と言えますが、当時からしてみれば 100MHz を超えるCPU は高性能、300MHz などは何でもできるスーパーマシンという認識でした。

~PC-98 の主な CPU 一覧

- Intel 8086
- NEC V30
- Intel 80286
- Intel 80386
- Intel 80486 (i486)
- Intel Pentium

2. メモリ

3. メモリ

メモリは、コンピュータが 実行するプログラムやデー

^{*&}lt;sup>11</sup> このような特殊モデルは、PC-9801 を基本設計としながらも独自機能を多く搭載していたため、「PC-98」の名前を冠していながらも他機種との互換性が低く売上が伸び悩む傾向にありました。

タを一時的に保存する部分	
です。	
4. GA	